

地区計画ガイド パークサイド四十万地区

名称		パークサイド四十万地区 地区計画
位置		金沢市四十万町北及び額谷町の各一部
面積		約 2.1 ha
区域の整備、開発及び保全に関する方針	地区計画の目標	<p>本地区は、金沢市の中心部から南南西約 6.5 kmに位置し、周辺は土地区画整理による住宅地及び豊かな自然に囲まれた地区である。</p> <p>本地区は、周辺の環境と調和のとれた、閑静でゆとりのある住宅地を目指し、快適で潤いのあるまちづくりの実現を目標とする。</p>
	土地利用の方針	<p>周辺の既存住宅地と調和のとれた良好な住宅地の形成を図るため、落ち着いた低層の戸建住宅地区とする。</p>
	建築物等の整備方針	<p>地区計画の目標及び土地利用の方針に基づいた住宅地形成を図るため、建築物等の用途の制限、建築物の敷地面積の最低限度、壁面の位置の制限、建築物等の高さの最高限度、建築物等の形態及び垣又はさくの構造の制限を行う。</p>
地区整備計画	建築物等の用途の制限	<p>次に掲げる用途以外の建築物は、建築してはならない。</p> <p>(1) 専用住宅</p> <p>(2) 延べ面積の1/2以上を居住の用に供する診療所</p> <p>(3) 延べ面積の1/2以上を居住の用に供し、かつ、次に掲げる用途を兼ねるもの（これらの用途に供する部分の床面積の合計が50㎡を超えるものを除く。）</p> <p>ア 事務所(汚物運搬用自動車、危険物運搬用自動車その他これらに類する自動車で国土交通大臣の指定するものための駐車施設を同一敷地内に設けて業務を運営するものを除く。)</p> <p>イ 理髪店又は美容院を営む店舗</p> <p>ウ 学習塾、華道教室、囲碁教室その他これらに類するもの</p> <p>エ 美術品又は工芸品を製作するためのアトリエ又は工房(原動機を使用する場合にあっては、その出力の合計が0.75kW以下のものに限り。)</p> <p>(4) 集会所</p> <p>(5) 老人ホーム、保育所、身体障害者福祉ホームその他これらに類するもの</p> <p>(6) 公益上必要があると市長が認めるもの</p> <p>(7) 前各号に掲げる建築物に附属する自動車車庫及び物置その他これらに類するもので床面積の合計が50㎡以内のもの</p>
	建築物の敷地面積の最低限度	150㎡
	壁面の位置の制限	<p>1. 建築物の外壁又はこれに代わる柱の面（以下「壁面等」という。）から道路境界線又は隣地、緑地、水路若しくは調整池（以下「隣地等」という。）の境界線までの距離の最低限度は、0.8mとする。</p> <p>2. 隣地の境界線に係る壁面等の後退において、当該隣地の所有者の同意がある場合は前項の規定にかかわらず0.5m以上とすることができる。</p> <p>3. 道路境界線に係る壁面等の後退において、壁面後退部分（壁面等から道路境界線又は隣地等の境界線までの距離の最低限度に満たない距離にある建築物の部分を用いる。以下同じ。）に係る床面積の合計が5㎡以内であり、かつ、軒の高さが3.0m以下の独立した車庫については、第1項の規定は、適用しない。</p> <p>4. 隣地等の境界線に係る壁面等の後退において、壁面後退部分に係る床面積の合計が5㎡以内であり、かつ、軒の高さが3.0m以下の附属建築物については、第1項の規定は、適用しない。</p>

地区整備計画	建築物等に関する事項	建築物等の形態又は意匠の制限	<ol style="list-style-type: none"> 1. 建築物の外壁の色彩は、マンセル表色系で別表に掲げるものとし、周囲の景観と調和したものとする。 2. 建築物の屋根の色彩は、黒、茶、グレー、濃緑、濃紺を基調とした色調とし、マンセル表色系で別表に掲げるものとする。 3. 屋外広告物等は自己用とし、色彩、装飾、大きさ等により美観風致を損なわず、景観形成上支障のないもので、次に該当するものとする。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 表示面も含め、壁面後退部分に設置しない。 (2) 屋根面及び屋上に設置しない。 (3) 独立広告物の最高高さは、6mとする。 (4) 屋外広告物等の全体表示面積は、3㎡以下とする。
		垣又はさくの構造の制限	<p>道路に面して垣又はさくを設ける場合（壁面後退区域（壁面の位置の制限として定められた限度に係る線と当該道路境界線との間の敷地の区域をいう。）外に設ける場合を除く。）は、次の各号のいずれかに該当するものとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 生け垣、植栽又は高さが1.5m以下の透過性のフェンス (2) レンガ、タイル、ブロック、石等によるもので高さが0.6m以下のもの (3) 前号に掲げるものと生け垣、植栽又は透過性のフェンスとを組み合わせたもの（透過性のフェンスと組み合わせたものについては、高さ1.5m以下のものに限る。）
	理由		<p>周辺の環境と調和した快適な住宅地の形成等、魅力あるまちづくりを推進・誘導していくため、地区計画を決定する。</p>

●パークサイド四十万地区 地区計画は、平成 22 年 2 月 12 日に都市計画決定しました。

別 表

外壁

色 彩	マンセル値		
	色 相	明 度	彩 度
グレー等	N	4 ~ 8	-
	その他	4 ~ 8	1 以下
茶等	R	3 ~ 6	3 以下
		7	2 以下
	2.5YR、5YR	3 ~ 7	4 以下
	7.5YR、10YR、2.5Y	4 ~ 6	6 以下
		3 , 7	4 以下
	5Y	3 ~ 7	3 以下
	7.5Y、10Y	3 ~ 7	2 以下
落ち着いた色調	N、R、YR、Y	グレー、茶等を参考	
	その他	4 ~ 6	2 以下

屋根

色 彩	マンセル値		
	色 相	明 度	彩 度
黒	N	3 以下	-
	その他	3 以下	1 以下
グレー	N	4 ~ 7	-
茶	5 R	4 以下	3 以下
	Y R	6 以下	4 以下
濃緑	2.5 G	3 以下	4 以下
濃紺	2.5 B	3 以下	4 以下

表は JIS Z8721 によるマンセル値

四十万地区 地区整備計画 色彩の基準の説明

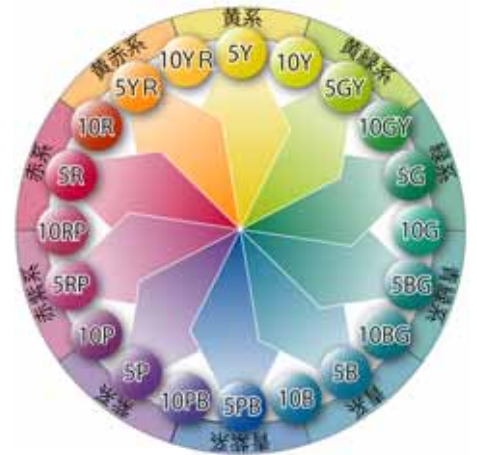
地区整備計画における建築物等の外壁や屋根の色彩基準では、JIS規格に採用され（JIS Z 8721）色彩の国際的な尺度である「マンセル表色系」を採用しています。

「マンセル表色系」は、1つの色について赤や青などの色合いを示す「色相」、明るさを示す「明度」、鮮やかさを示す「彩度」の3つの属性の組み合わせにより数値として示すものです。

「色相 (Hue)」とは？

- ・赤、青といった「色合い」を表します。
- ・マンセル表色系では、10種の基本色「黄(Y)、黄緑(GY)、緑(G)、青緑(BG)、青(B)、青紫(PB)、紫(P)、赤紫(RP)、赤(R)、黄赤(YR)」とその度合いを示す0から10までの数字を組み合わせ、5Y、10Rなどのように表記します。また、10Rは0YRと同意です。

マンセル色相環



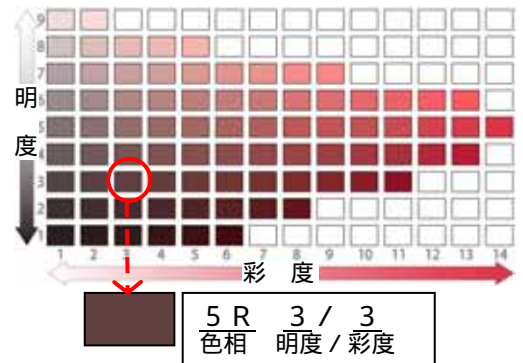
「明度 (Value)」とは？

- ・色の明るさを表します。
- ・明るさを0から10までの数値で表します。暗い色ほど数値が小さく、明るい色ほど数値が大きくなります。

「彩度 (Chroma)」とは？

- ・色の鮮やかさを表します。
- ・色みの無い濁った色ほど数値が小さく、白・グレー・黒などの無彩色は0となります。鮮やかな色ほど数値が大きくなり、最も鮮やかな彩度の値は色相によって異なります。

5Rの色相



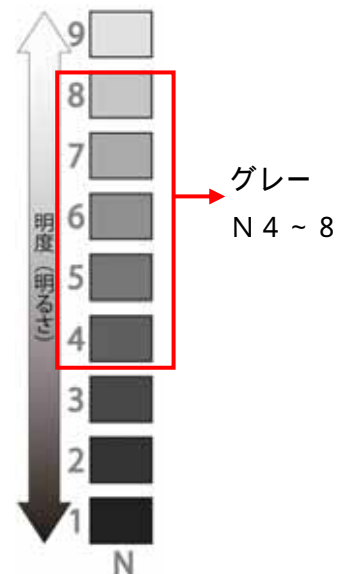
マンセル値

- ・マンセル表色系の「色相・明度・彩度」を組み合わせることで表記したものが「マンセル値」です。
- ・「5R3/3」は、5アール、3の3と読みます。

地区整備計画の色彩基準

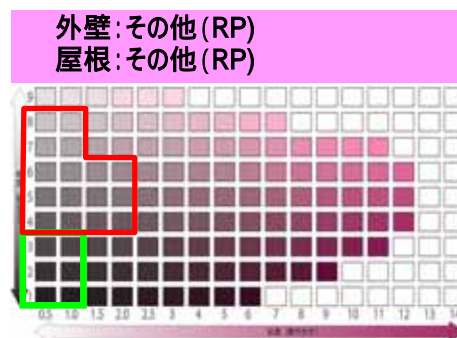
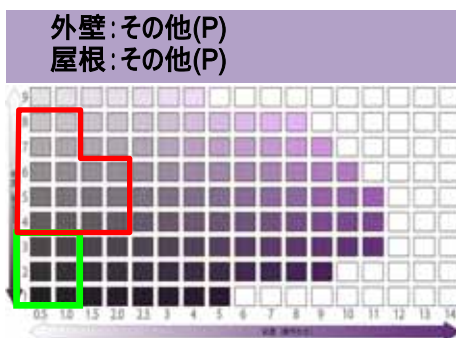
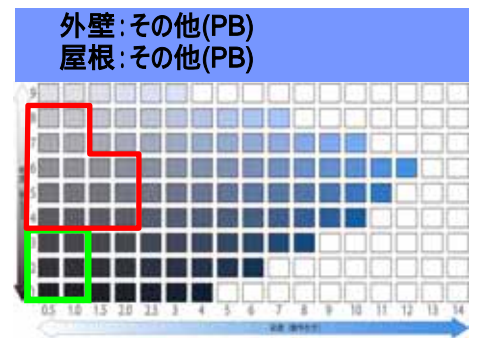
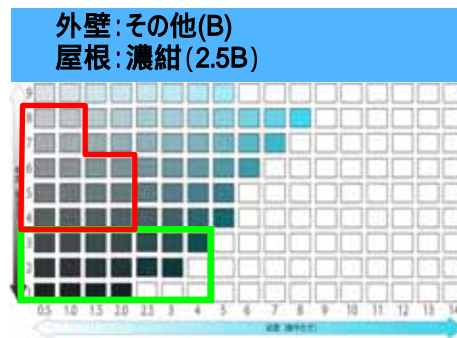
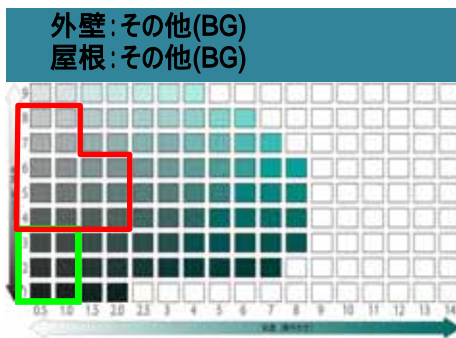
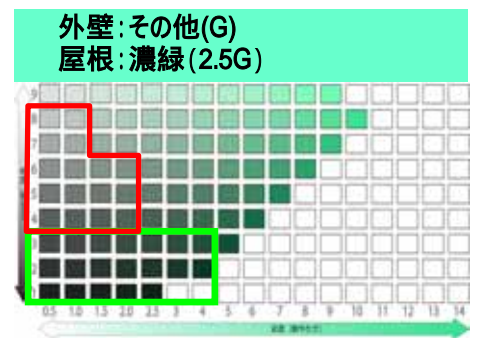
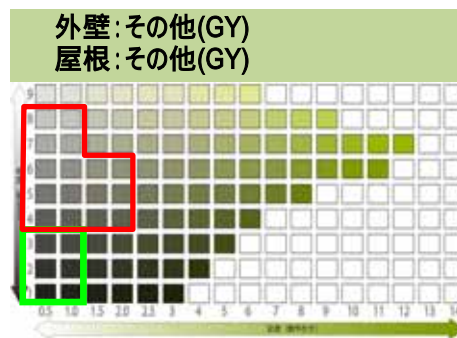
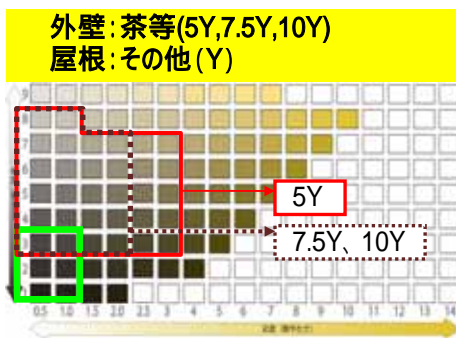
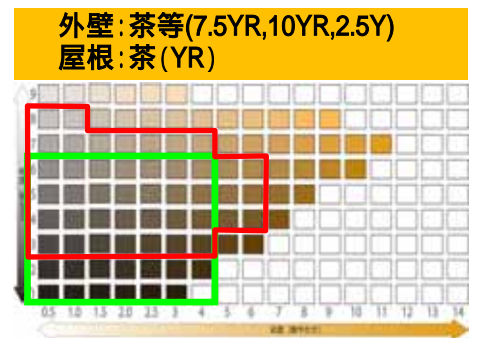
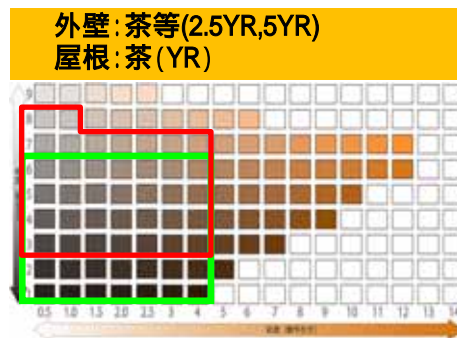
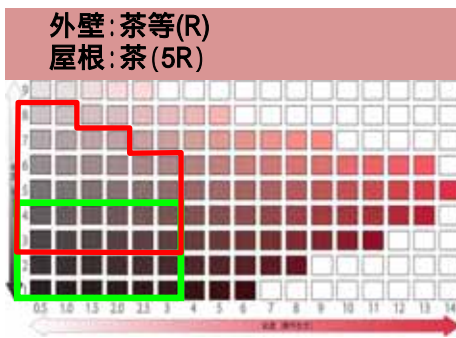
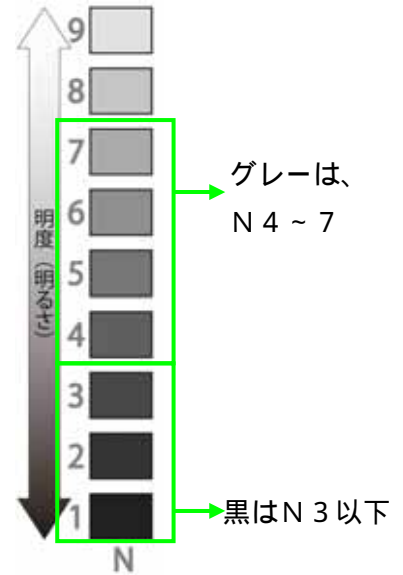
外壁の色彩基準

色	マンセル値		
	色相	明度	彩度
グレー等	N	4 ~ 8	
	その他	4 ~ 8	1 以下
茶等	R	3 ~ 6 7	3 以下 2 以下
	2.5YR、5YR	3 ~ 7	4 以下
	7.5YR、 10YR、2.5Y	4 ~ 6 3、7	6 以下 4 以下
	5Y	3 ~ 7	3 以下
	7.5Y、10Y	3 ~ 7	2 以下
落ち着いた色調	N、R、YR、Y	グレー・茶等を参考	
	その他	4 ~ 6	2 以下



屋根の色彩基準

色	マンセル値		
	色相	明度	彩度
黒	N	3以下	1以下
	その他	3以下	
グレー	N	4~7	
茶	5R	4以下	3以下
	YR	6以下	4以下
濃緑	2.5G	3以下	4以下
濃紺	2.5B	3以下	4以下



色彩基準では、建築物等の外壁と屋根について、色相毎に使用できる範囲を定めています。

外壁には の範囲内の色彩、屋根には の範囲内の色彩のみ使用できます。

図版の色彩は印刷物であるため実際のマンセル値と異なる場合がありますのでご注意ください。